

様式第2号（第5条関係）

25年11月26日

出張報告書

栗山町議会議長 鵜川和彦様

栗山町議会議員

大井賢治 印

このたび、下記のとおり出張いたしましたので報告します。

記

- 1 期 日 平成25年11月18日 ～ 平成25年11月20日まで
- 2 旅行先 大阪府泉佐野市議会、千早赤阪村議会
- 3 目的 財政健全化計画と少数議会運営について
- 4 関係書類 別紙のとおり

日 時	平成 25 年 11 月 19 日 10:00 ~ 11:30
視 察 先	大阪府 泉佐野市議会
調査事項	財政健全化計画について
対 応 者	議会事務局
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提 言、課題など)	1. 財政健全化計画進捗状況について 2. 本市は、平成6年の関西国際空港開港にあわせ、その関連税収の増加予測をもとに、都市基盤整備や、総合文化センター、市立泉佐野病院、など施設整備を短期間に進め、地方債を活用し、多額の地方債残高を抱えることとなった。しかしながら長期にわたる景気低迷や、進出企業の見込みを大きく下回った事、地価の下落など公債負担が本市の財政運営を、大きく圧迫する事となった。平成20年度決算値により財政再生団体となり、財政健全化への取り組みについて、プランを実行中である。 3. 取組内容は、1.空港連絡橋利用税の新設 2. 遊休財産の売却、3.施設命名権とふるさと納税、4.人件費の削減を中心に施策を進め、平成25年度決算を経て健全化比率基準350%を下回り、財政健全化団体から脱却の見込みの事である

日 時	平成 25 年 11 月 19 日 14:00 ~ 16:00
視 察 先	大阪府 千早赤坂村議会
調査事項	自主の村づくりに向けた議会のあり方
対 応 者	議長、副議長、議運委員長、事務局
1. 視察目的 2. 視察内容 ①背景 ②特徴 3. 主な質疑 4. 考 察 (感想、政策提言、課題など)	① 少数議会と運営、 大阪府の中でも、災に遭った地域で囲りは山あい、金剛山のふもとだが、府中利西区域に指定され、規制制がかかっている村域の80%を山林が占め、農業振興においては経営意欲の減退や、高齢化、後継者不足など深刻な問題をかかえる。今後村の活性を図るために必要以上の規制を取り除くよう、考えていく。 ② 当議会は、現在5800人の人口で、そこに、議会運営費削減をかがけ、定数については平成17年に12名を10名に削減し、さらに平成22年に10名を7名に削減した。又報酬については平成21年に10%削減し、現在一般議員の月額265000円としている。職員数については現在73名との事。又、村広報誌についても見やすく工夫を図っている。今後、議会傍聴を容易にするため、日曜日や、夜間の議会開催も検討中との事。

今後、赤坂村が取る政策については

1. 地方分権の推進、

2. 一般事務事業の広域連携

3. 教育環境の充実、

4. 住民参加の村づくり、

、又人口の増加対策や、観光資源の活用

など、将来に夢のある村づくりを進めていく

との方針。